ベトナム安保斗争委員会　ローテ・ファーネ　No.42

10・21 教養ストに起て

―山崎君の屍をのり越えて―

山崎君の遺志を許すな!!

日韓の癒着を粉砕せんと、羽田で果敢に斗い、崇高の青春は弾圧をはねのけ斗った我々は、同志山崎君を失ったが、敵力と口実をあたえたセクト・ナリズムの攻撃を断固撃破し、新たな斗争を作り上げて行かねばならない。それが、山崎君に対する最大の贈物であろう。我々は知っている。我々があくまでこと国際連帯を実現しようとする一敵力者と当然衝突し、街頭にはねとばされないことを。そして我々は知っている。敵力者の言う〝秩序〟とは、彼等自身を満足させるものであり、その根は、ボ制欲(=暴力)の肯定があって初めて成立するものであり、それ故我々は必然的に秩序=国際敵力との対決なしには、自由は得られない事を知る。敵力者に対するより、憎悪の感情が体内に充満してくるのを感じ、更に、敵力者の何の顧慮も無く、直に暴力の事実を以って応ずる事にすって、我々への弾圧の意図を明からさまに示してきた国、我々はあらゆる自己の存在を賭けた斗いを迫ねばならぬ事を知る。

10・21教養ストに起て!!

ベトナムで、あの血ぬ存ぐさい戦闘が行なわれているのは、何故か。それは、ますます巨大化しているアメリカ帝国主義であり、佐藤一派が、日本資本主義の延命をかけて、東南アジアでの敵力を強化せんがため、積極的に加担するためである。

学友諸君!! ベトナム反戦の国際連帯のために、日本政府の極東外交路線の変更に伴う反動政策の阻止のため、学友諸君、10・21教養ストライキで決起し、デモに参加しよう。我々は何をなすべきか。羽田斗争に倒れた大山崎君の屍をのり越えて、10・21ストライキに起ち上ることである。!!

学内に於ける民青同・民青、学外に於ける社・共の日和見に有って、我々の斗いは、ますますその大衆にとって必要なものとなっている。

{ 3時 学内集会
{ 6時 駿河町→中華デモ

学友諸君! 本日の労学デモに参加しよう!

ベトナム反戦の
10・21教養ストライキの
署名をとろう!

クラス討論を起こして、
クラス決議をとろう!

そして、ニューヨーク100万人デモ
ロンドン・パリ・ベルリン
サイゴンの斗いに連帯せよ!